

2024年度 第1回日本バレーボール学会理事会 議事録

日時：2024年4月16日（火）18：00～19：45

場所：オンライン zoom ミーティング

出席者：黒川貞生会長，石手靖副会長，久保田もか監事，後藤浩史監事，松井泰二，濱田幸二，高根信吾，高橋宏文，石丸出穂，田中博史，湯澤芳貴，金子美由紀，縄田亮太，内田和寿，小川宏，沼田薫樹，根本研，横矢勇一，高野淳司，榎本翔太，杉山哲平，市川智之，飯島康平，梅崎さゆり，中瀬巳紀生，小松香奈子各理事（オンライン25名）

委任：永谷稔，根本研各理事（2名）

欠席：吉田清司副会長，永谷稔，布村忠弘，加戸隆司，根本研各理事（5名）

挨拶：黒川会長より挨拶があり，続けて司会進行により議事に入った。

I. 議事録の承認

1. 2023年度第6回理事会議事録の承認

原案の通り承認された。

2. 2023年度第29回総会議事録の理事会承認

原案の通り承認された。

II. 報告事項

1. 総務委員会報告

報告事項なし。

2. 企画委員会報告

濱田企画委員長より，第29回学会大会の決算について現状の報告があり，広告協賛金が未入金のもの講師への謝金の支払いが終わっていないことが報告された。今後，入出金が終わった後に監査を進めることが報告された。また情報交換会については大会の決算には含めないことが確認された。

3. 編集委員会報告

高橋編集委員長より，機関誌へ8編の投稿があったが，査読の結果，7編の掲載となる予定であることが報告された。1編については剽窃の疑いがあり，今後投稿規定にて注意喚起をすることを検討しているとの報告があった。

4. 渉外委員会報告

横矢渉外委員長より，学会大会の広告協賛金について未入金4万円のうち2万円の入金があったことが報告された。

5. 広報委員会報告

報告事項なし。

6. 研究推進委員会報告

報告事項なし.

7. その他
なし.

III. 審議事項

1. 2024-2026 年度役員・理事および正副理事長の選出について
黒川会長より、資料に基づき説明がなされ、理事会の議により理事長に松井理事・副理事長に田中理事が推薦され、承認された。
2. 2024-2026 年度委員会委員について
黒川会長より、資料に基づき説明がなされ、各委員会の仕事内容についての確認がなされた。また委員会委員については4月中に主要役員を中心に原案を提案してメール審議することが承認された。
3. 2024-2026 年度理事会の日程および開催方法について
黒川会長より、資料に基づき説明がなされ、4月中に主要役員で検討することが承認された。
4. 2023 年度バレーボールセミナー決算について
濱田企画委員長より、資料に基づき説明がなされ、決算について承認された。また監査結果について、久保田監事より適正に処理されていたことが報告された。
5. 2024 年度バレーボールミーティング・学会大会の開催について
黒川会長より、資料に基づき説明がなされ、大まかな日程について確認され、今後新企画委員会を中心に検討を進めることが承認された。
6. JSVR 設立 27 周年および 30 周年記念事業について
黒川会長より、30 周年記念事業について主要役員会で検討を進めることが承認された。また松井理事長より、27 周年記念事業については、発売時期を日本文化出版と JVA からの意向でパリ五輪の前には出版する方向で進めていることが報告された。
7. 第 29 回学会大会一般研究優秀賞選考結果について
高野研究推進委員長より、資料に基づき説明がなされ、審査の結果、2 名を一般研究優秀賞とすることが承認された。
8. 研究助成に関する契約書の改正について
高野研究推進委員長より、資料に基づき説明がなされ、「乙は研究助成金を所属機関へ支払う間接経費／オーバーヘッドに充当することはできない」という文言を追加することが提案され、承認された。
9. HP について
黒川会長より、リニューアルしたホームページについての説明がなされ、承認された。
10. JSVR ロゴについて
黒川会長より、新しい JSVR ロゴ案について説明がなされ、今後理事の投票により決定することが提案され、承認された。

11. その他

- ・濱田理事より、理事会の運営方法について確認と提案があり、規約に沿って今後の進め方について検討を進めることとなった。
- ・縄田理事より、バレーボールミーティング・学会大会のスケジュールを先の日程まで決めておくべきとの提案があり、今後その方向で進めることとなった。
- ・高根事務局長より、台湾花蓮地震へのお見舞いについて提案があり、今後お見舞い文をホームページへ掲載するとともに学会でお世話になった方々へメール等でお見舞いを伝えることとなった。また各委員会の理事外の委員を積極的に起用していくこととなった。

IV. 挨拶：石手副会長より熱心な討議への謝辞が述べられ議事を終了した。

次回開催予定：未定（オンライン）

以上

書記 湯澤芳貴